

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	こどもあーとデイズ (仮)
事業主体 (連絡先)	NPO 法人サポート C 茅野市塚原一丁目 1-1 茅野市民館内
事業区分	③教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	579,100 円 (うち支援金: 434,000 円)

事業内容

子どもたちに文化芸術の鑑賞・体験の機会を届けるために、10月10日(火)～12月25日(月)にかけ、茅野市内各地区の公共施設を会場に、演劇公演、つみ木ワークショップおよび市民によるミニ公演やこうさくワークショップを実施。子どもは参加費無料、大人は(1)、(2)のみ参加費500円。

- (1)10月14日(土) 金沢地区コミュニティセンター
劇団うりんこ公演「ドングリ山のやまんばあさん」参加37名
- (2)10月28日(土) 泉野小学校体育館
木楽舎つみ木研究所「楽つみ木広場ワークショップ」参加89名
- (3)ミニ公演
 - ①12月2日(土) 中大塩地区コミュニティセンター
「ジャグリング・パフォーマーたもん」参加25名
 - ②12月9日(土) 湖東地区コミュニティセンター
「ゆかいな演劇 おでかけ隊」参加3名
 - ③12月10日(土) 豊平地区コミュニティセンター
「人形劇公演 人形劇団赤とんぼ」参加25名
- (4)こうさくワークショップ 10月10日(火)含む全9回、
中大塩地区コミュニティセンター含む全8会場、参加のべ120名
「大きな紙に絵をかこう」「へんでこぼうしをつくろう」など
【関連事業】茅野市民館ショーケース2023 1月13日(土)～31日(水)
こどもあーとデイズこうさくワークショップ作品展示※茅野市民館主催
- (5)ご報告とこれからの話す会
1月28日(日) ゆいわーく茅野/参加5名



【10/28 楽つみ木広場ワークショップ】

【目標・ねらい】

- ① 子どもたちに文化芸術の鑑賞体験の機会を届ける
- ② 地域住民に子どもの文化芸術鑑賞・体験への理解・支援を呼びかけ、事業をともに運営する。
- ③ 理解者・支援者の組織化を図る。

事業効果

- ① 支援金を活用し、子どもの参加は無料として市内全地区で催しをもつことができ、のべ299名(子ども214名、大人85名)に文化芸術の鑑賞体験の機会を届けられた。
- ② 10地区のうち4地区で地区コミュニティ運営協議会等のご理解ご協力を得ることができ、当日運営にも11名の地域住民の方に協力いただいた。新たな動きとして地区こども館との共催や茅野市民館での事業化、各地区こども館スタッフとのつながりもできた。
また、2企業・3名の個人から協賛を得ることができた。
- ③ 事業が具体化すれば協力するというお声はいただいているが、今後の継続に向けての組織化には至らなかった。

※自己評価【 B 】

【理由】

茅野市内全地区で催しを開催することができ、子どもの参加者数は昨年の1.3倍となった。
新たに地区こども館との共催、茅野市民館での事業化などの取り組みができ、各地区こども館スタッフとのつながりもできた。
しかし、事業継続のための組織化には至らなかったため。

今後の取り組み

今年度の取り組みでは、事業趣旨・ねらいの共有や、子育て・子育ての現状や保護者ニーズの把握が課題として見えてきた。さらに、第三者に適確に思いを届けるための知識も必要だと再認識した。今後の事業継続のために、改めて様々な方々と文化芸術や心豊かなまちづくりについて話し合う機会を持ちたいと考える。合わせて、文化芸術のおかれている状況や子育て・子育ての現状を把握し直し、情報発信・共有の方法、協賛等資金確保についても改めて知識を得ていく必要性を感じている。その上で、これまでの地域団体に加え、PTAや保護者会、青年会議所など、より子どもたちに近い組織へのアプローチも試みつつ、個人の理解・協力をつなげていくことにも注力していきたいと思う。